

公民館館報



いんぎらあと

公民館館報 第69号
西南部公民館
編集 広報部
TEL 240-8860 FAX 240-8960
(E-mail)
seinanbu-k@spacelan.ne.jp



防犯カメラ 作動中
ALSOK

西条市公民館利用者の皆様へ
大切なお願い

感染症対策 入館の際は
必ず手洗いを徹底してください

正しい手の洗い方

3つのステップ

正しいマスクの着用

ALSOK



防犯カメラ 作動中 ALSOK



contents
誌上文化祭
withコロナ
特ダネ西南部

「いんぎらあと」に集まろう!

2020

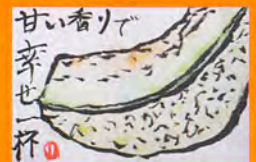
誌上文化祭



第37回 児童館フェスティバル 作品展「おはなしの世界」出品作品
竹取物語「かぐや姫」

現在、世の中は、コロナ禍において、様々な問題を抱えながら、安定に向かって、互いに協力し生活しています。

しかし、新型コロナウイルスが感染力を失ったわけでも、我々人類が抵抗力を持ったわけでもありません。ウィルスをめぐる情勢は少しも変化していません。そんな中で、地域が少しでも元気になるようにという思いから、公民館の広報誌「いんぎらあと」の誌上での文化祭が提案されました。校下全体に呼びかけたところ、困難な状況にもかかわらず、いろいろな方からご応募いただきました。ここに、ご参加していただいた方々にお礼を申し上げます。校下の皆さんへ「元気」をお届けします。



絵手紙教室

講師：岡本慶三 先生

- 荒木高子
- 諸江悦子
- 瀬戸龍子
- 清水節子
- 下谷幸子
- 袖野治子
- 高桑悦子
- 高田幾代
- 藤田紀美代





フラワーアレンジメント教室

講師野村理恵先生

豊永康子 奥村光代 山本弘子 金森幸子 土橋純子
 藤田紀美代 水上外美子 加納美代子 藤野直江
 栗田洋子 表谷裕見子 河合カツ子 熱野朱美
 志水邦子 関 三津子 矢作明美 兼元さち子
 虎谷とも子 南 順子 田中真理子 松本早代美



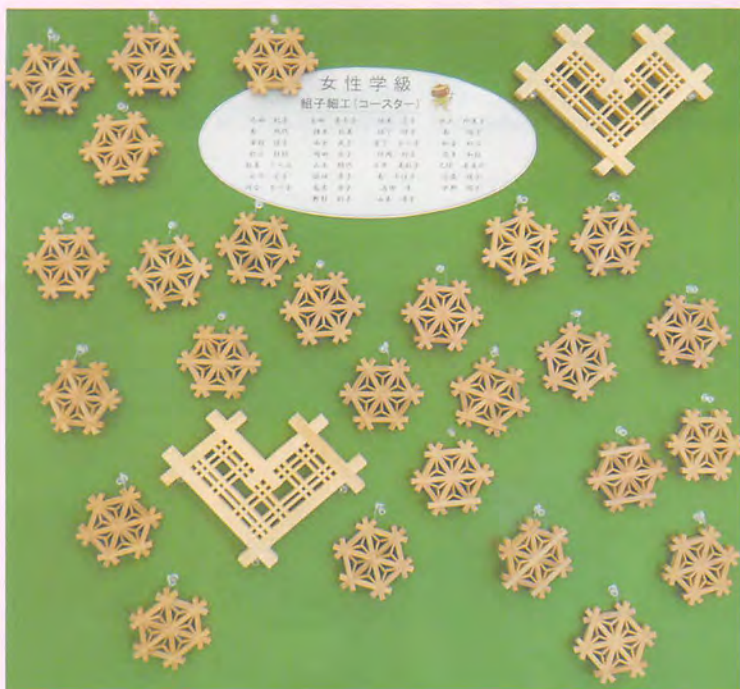
婦人会 多肉植物寄植

岡田延子 種本敏美 中浦和美 堅田洋子 南照代 宮野美恵子 松田由喜子
 前田恵子 太田紀子 山下かおる 本正弘美 水上育実 牧口幸栄 清水幸代
 清水咲子 的場ひろよ 奥山祐子 辻本佳代子 高田幸絵 中田恵美 坂口仁美





帯リメイク カバン
清造志津子さん(八日市出東)



女性学級 組子細工(コースター)

太田紀子 吉田美千子 坂本貞子 水上外美子 南照代
種本敏美 坂下靖子 南順子 市村俊子 西出民子
道下千八子 松音好江 酢谷静枝 岡田延子 恒岡好子
前多和枝 越農ひろみ 山本絹代 上井美枝子 久保喜美代
北川篤子 脇坂景子 南千佳子 高森輝子 河合カツ子
高木房子 石田歩 水野昭子 野村則子 山本康子



加賀友禅「アマビエ」



加賀友禅「獅子頭」

成瀬愛子さん(新保本二)



水引細工
石田歩さん(西金沢三)





水引細工
後 恵さん(八日市出)



水引細工
上山 薫さん(西金沢三)



「チカモリの夜」・・・チカモリ遺跡公園の環状木柱列。
縄文時代のチカモリに住む人々もこのような月夜の下で過ごしていたことでしょう。今年度はチカモリ縄文まつり、チカモリ
ジョンガラ踊りの夕べが中止となり残念でした。



「月夜の夜」・・・月明りに照らされた夜の西南部小学校を
撮影しました。日中は子どもたちの声が響き渡る学校も、静かな
夜は月明りで美しく照らされています。

中社圭一さん(新保本)



奈良薬師寺東塔建築模型
加治隆俊さん(西金沢三)

withコロナ

自粛生活の中でも こんなこととして楽しく 過ごしてます

新保本
チカモリさん

コロナ感染に注意して

外出自粛、三密を避ける、マスクをつける、消毒を行う、心も体も楽しいこと、健康づくりの六つを心にとめて日々を送った。巣ごもりで過ごすようになり、部屋の照明を明るくして、物の整理をしてみた。コロナに負けない新しい人生と孫の生長を強く願った。ジムは休業、一日一万歩を目標にウォーキングを始め、再度馬拉ソンに挑戦しようと、オンラインでオホーツク馬拉ソンを9月に終え、十月十日から金沢馬拉ソンを始めた。欲張りな日々を過ごしています。



EG@父会さん

西南部父会は活動を始め 16 年目を迎え、3 年前にリニューアルし EG@ 父会となりました。これまで活動を続けることが出来たのは、地域の方のご理解、ご協力によるものと感謝申し上げます。さて、コロナ禍の中、様々な活動が自粛され、父会も例外ではありません。しかし、ただ終息をじっと待つほど西南域の父ちゃん達は大人しくはありません。新しい生活様式に配慮し、YouTube で手洗いの動画をアップし、西南部っ子検定 (BUKKEN) を行うなどの活動を行っています。西南部の子どもたちの笑顔のためにこれからも活動を継続して参ります。これからも我々 EG@ 父会を宜しく願います。

YouTube : <https://youtu.be/OOhTbDfGW-M>
“EG@父会” で検索!

インスタも始めました!
「eg@父会」で検索。
フォローお願いします!



りんご丸さん



自粛期間中に、自分にもできそうだから、アクリルたわしをいっぱい作りました。いろいろな色に差し上げたいと思ってもらえました。喜んで嬉しかったです。

ひげひつじさん



旅行で訪れた、「はたや記念館ゆめおれ勝山」で購入した組紐プレートを使って、組紐を作ってみました。説明書通りに糸を動かしていくと、なんとか作り上げることができました。組紐プレートは手芸店でも手に入ると思いますが。糸は100円ショップの刺繍糸を使っています。

特ダネ 西南部



シニアクラブ連合会
内閣府から
「社会参加章」を授与



西南部シニアクラブ連合会が内閣府から「社会参加章」を授与されました。内閣府では高齢者の笑顔があふれるような生涯にわたって安心して生きがいをもって過ごすことができる社会を目指して

様々な施策を行っていますが、その中に地域で社会参加活動を積極的に行っている高齢者のグループを内閣府として紹介しています。西南部シニアクラブは子どもや地域の安全確保のためパトロール活動を二十年にわたり、継続して行っていることが評価されました。おめでとうございます。

西金沢三丁目ボランティアすいせん
マナーをよくする
金沢市民会議から
「グッドマナー表彰」
を受賞



日頃からボランティア活動を行なっている西金沢三丁目の「ボランティアすいせん」(グループ代表者 澤田秋子さん)が、「マナーをよくするかなざわ市民会議」から表彰を受けました。「市民会議」は毎年、市民マナーの高揚に功績があった団体・個人を表彰しています。今回の受賞は、「ボランティアすいせん」の活動が、長年にわた

り継続され、地域社会の模範であり、市民のマナー意識の高揚に貢献していると認められたものです。おめでとうございます。

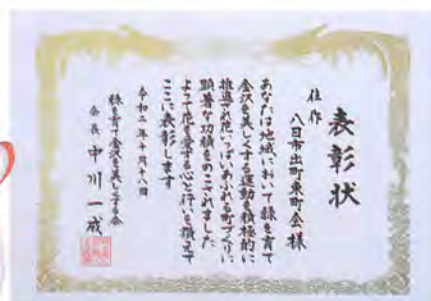
西金沢四丁目自警団
石川県防犯協会から
「防犯功労団体賞」を授与



西金沢四丁目自警団が、令和二年度の防犯功労団体として功労表彰を受けました。長年にわたる地道な活動が認められたものです。おめでとうございます。

八日市出町東町会
緑を育て金沢を美しくする会から
「花いっぱい大賞・佳作」を受賞

緑を育て金沢を美しくする会(緑美会)が主催する「花いっぱい大賞」で、八日市出町東町会が佳作に選ばれました。「緑美会」は昭和四十九年に採択された「緑の都市宣言」を受けて、緑化推進市民運動の母体として発足した歴史ある団体です。八日市出町東町会では町内のいろいろな所にプランターを置き、季節の花を植えて「花いっぱい」の町を実践しています。その活動が緑化を推進していると認められたものです。おめでとうございます。



新八日市出町町会 金沢市から 「いいね金沢環境活動」を受賞



『いいね金沢環境活動賞』は、金沢市の環境保全活動に積極的に取り組む、市民、団体、事業所の方々の表彰することにより、さらなる活動の推進を図ることを目的に創設された表彰制度です。令和二年度の表彰式が十一月二十五日に金沢市役所で行われ、新八日市出町町会が環境美化の部で表彰されました。資源、不燃収集日に当番を置き、交替でステーションの掃除や違反込みの指導を地道に行うこ

とで、違反ゴミがほとんど無くなったり、ゴミ自体が少なくなるなど町会の皆さんの意識向上につながっていることが評価されました。おめでとーうございます。

浅井館長 石川県公民館連合会から 「功労者表彰」を受賞

浅井久夫館長が勤続年数七年で石川県公民館長功労者表彰を受けました。一〇月二十七日に公民館で表彰状の授与が行われました。



編集後記



フランスの小説家・哲学者、アルベール・カミュの小説「ペスト」が注目されています。あらすじはアルジェリアのオラン市をペストが襲い、街が閉鎖される中で、さまざまな立場の人たちがペストの脅威に、助け合いながら立ち向かっていくというものです。

カミュの文学は「不条理文学」と言われます。この「不条理」というのは我々が思うものと少し違って、かなり哲学的な意味を持ちます。病氣、死、災禍、殺人、テロ、戦争など人間が生きている間に会おうかもしれない避けられない事態を言うそうです。それとしっかり向き合う態度を「反抗」といい、この「反抗」の態度が人々の間で連帯を生むというのがカミュの思想です。新型コロナウイルスが、我々を襲ってきた「不条理」だとすると、それに冷静にしっかりと向き合うことで、新たな絆が生まれるということなのでしょう。

館報「いんぎらあと」がようやく完成しました。今回の目玉は、「コロナ禍の中で元気に活動するご近所さん」です。作品や原稿を

お寄せくださった皆さん、ありがとうございました。

特ダネ西南部ではたくさんの方の皆さんの受賞の報告をすることができました。コロナ禍の中でコツコツと地道な活動を続けていくことは、「不条理文学」の言葉を借りれば「不条理」に対する「反抗」だと思います。冷静な感染対策、コロナに負けない活動が、新たな絆、連帯につながると信じたいと思います。

広報部長 脇坂弘明

